



のうえん すくすく農園だより



令和3年度(2021年度)豊中市立箕輪小学校 藤本・生形 NO.11

すくすく農園の田んぼの稲穂が黄金色に輝き、収穫を今か今かと待ち構えているようでした。10月26日(火)に、地域の方々のご協力のもと、5年生が稲刈りを行いました。



福本さんや橋本さんが管理をしてくださっていたお陰で、たわわにお米が実りました！



はざ掛けをするための土台を前もって組み立てていただきました。



はじめに、橋本さんが稲刈りのやり方やしぼり方、はざ掛けの仕方等を教えてくださいました。



一人ひとりに地域の方がついて、丁寧に教えてくださいました。はじめに注意していただいた通り、慎重に鎌を使って刈っていきました。



しぼる為の藁も用意していただきました。刈った稲を束ねてしぼるのは難しかったですが、教えていただいて何回かしていると、すぐに慣れてできるようになりました。





いね か 稲刈りの じゅんばん ま 順番を待って
 いる 間に、おち 穂を ひろ 拾っ
 て、たば なか い 束の中に入れました。
 ひとつぶ も 無駄 にしないよう
 に、みんなで 協力 し合
 いました。



いね か ご 稲刈り後、スズメ など にお米
 が食べられないよう、網をか
 けてくださいました。これで
 あんしん 安心ですね！
 つぎ だっくさ ぎょう 次は脱穀作業です。楽し
 みですね！

できたものからどんどん
 はぎ 掛けしていきま
 す。何回 か 体験するうちに 慣れてき
 て、作業 のペースも 早くな
 っていました。



はぎ 掛けした 稲です。米の水分
 りょう が 15% 位 になるまで 天日干
 しをすることで、米の 保存性 と 甘
 味が増すのだそうです。機械で 乾
 燥させるよりも、自然の 天日干し
 をしたほうがとても 美味い お
 米になると おっしゃって いた
 した。



ご協力くださった 地域の皆様
 ※写真に写っていない方もいらっしゃいます※

たう まえ いね か 田植え前から稲刈りまでの 間に、何度も 農園に足を
 はこ 運んでくださったお陰で、今年も 無事に稲刈りをする
 ことができました。本当に いつも ありがとうございま
 す。まだ 作業は続きますが、これからも よろしくお願
 い 致します。